

Advance

～精神科薬剤師の明るい未来を目指して～

発行:PCP研究会広報委員会

巻頭言

平成20年度より、精神科薬物療法認定薬剤師および精神科専門薬剤師の一般認定がスタートし、本年度は26名の精神科薬物療法認定薬剤師が、さらにその中から4名の精神科専門薬剤師が誕生しました。当研究会が開催する講習会も20年度下半期の講習会から、各都道府県病院薬剤師会との共催が可能(一部の地域を除く)となり、日本病院薬剤師会の精神科薬物療法認定薬剤師のための認定講習時間として認められるようになりました。この結果もあろうかと思いますが、各会場では新規も含めての参加者が増え、「認定制度」に対する会員の意識の高さと、より高度な知識に対する熱意を改めて感じました。

当研究会の講習が「認定講習」と認められることが多くの会員の要望であったので、今回認定が認められたことは、会員の精神科薬物療法認定薬剤師の認定を直接支援できるようになったと幹事一同喜んでおります。また講習会は、「単に身近に受けることの出来る認定講習」で終わることなく、その内容についても考慮しています。つまり「講演」と「グループワーク」で構成し、「基礎」と「臨床」とのバランスを常に意識し、他の講習会に引けを取ることなく、専門性の高い情報の提供と会員の日常業務に役立つ内容を含んでいると自負しております。

さて当研究会の講習会は、今まで主に統合失調症の薬物療法を中心に企画してきました。しかし、当然のことながら、精神科勤務薬剤師が関わる患者は統合失調症患者だけではありません。当研究会の目的は「精神科薬物療法ができる薬剤師」の育成することです。その目的のため、そしてより幅の広い専門性を身につけるために、20年度下半期は「認知症」をテーマとしてとりあげました。会員施設のなかでも積極的に認知症患者に薬剤管理指導を実施されている施設はまだ少ないと思いますが、今後認知症患者は増加していくことが予想され、薬剤師もその関わりを避けては通れません。このように日々変化していく状況の中、当研究会は会員に常に最先端の情報を提供できるよう、また会員の意見や社会状況なども考慮し、取り扱う疾患も広げていきたいと考えます。PCP研究会に参加することは、精神科薬物治療の最新情報が入手でき、さらに当研究会で得た知識や技術を患者に還元でき、そしてそれがいずれ大きな目標へとつながっていく、と考えます。

先日平成21年度の認定試験日が発表となり、大きな目標を持ち、既に準備をはじめた会員もいると思います。認定を取得することだけがすべてではありませんが、PCP会員のなかから一人でも多くの認定者が誕生することを祈っています。より良い医療の提供のためにもがんばりましょう!

天正 雅美

2008年度全国処方調査中間報告(調査委員会)

昨年10/31に実施した処方調査には、全国96施設より、総計15,011症例の貴重なデータをご提供頂きました。業務多忙にもかかわらず調査にご協力頂きました先生方、本当にありがとうございました。

【調査背景】 参加施設数:96施設 データ数:15,011症例 平均年齢:57.3歳

【集計結果】

	平均処方剤数	平均投与量	単剤化率
抗精神病薬	2.1剤	840.7mg(CP換算)	33.1%
抗パーキンソン薬	0.8剤	2.1mg(BP換算)	
抗不安薬・睡眠薬	1.5剤	15.4mg(DAP換算)	

本年度も、5/22～24日に神戸で開催される、第105回日本精神神経学会学術総会において、2演題発表する予定です。今回は、昨年のデータとの比較による処方動向について、大量処方における併用薬の処方状況、また、BNS(プロナンセリン)が加わり6剤となった第2世代抗精神病薬の処方傾向について報告する予定です。精神科薬剤師ならではの視点で、安全で適正な薬物療法を目指した提案をしたいと思います。今後も引き続き、ご協力をお願いいたします。(宇野準二:東海ブロック)

2008年度下半期の活動状況

ブロック	北海道	東 北		関 東・甲信越	
開催地	札幌	盛岡	仙台	東京	大宮
開催日	11月30日	11月16日	11月30日	3月15日	3月8日
特別講演	ときわ病院 宮澤 仁朗	旭山病院 近藤 等	旭山病院 近藤 等	順天堂大学医学部附属 順天堂東京江東高齢者医療センター 一宮 洋介	順天堂大学医学部附属 順天堂東京江東高齢者医療センター 一宮 洋介
症例検討	ときわ病院 宮澤 仁朗	旭山病院 近藤 等	旭山病院 近藤 等	順天堂大学医学部附属 順天堂越谷病院 馬場 元	順天堂大学医学部附属 順天堂越谷病院 島田 秀穂
活動紹介	三愛病院 山本 勇樹	川崎こころ病院 會澤 二郎	川崎こころ病院 會澤 二郎	駒木野病院 谷口 浩朗	済生会鴻巣病院 持田 良一
				駒木野病院 竹前 美悠	
参加人数	49	23	36	75	46

ブロック	関 東・甲信越	東 海	北 陸	近 畿	
開 催 地	千葉	名古屋	金沢	大阪	京都
開 催 日	2月15日	3月15日	3月15日	2月1日	2月15日
特別講演	さつき台病院 細井 尚人	桶狭間病院藤田こころケアセンター 眞鍋 雄太	高松病院 北村 立	北山病院 澤田 親男	北山病院 澤田 親男
症例検討	さつき台病院 細井 尚人	西知多こころのクリニック 竹内 秀隆	栗津神経サナトリウム 小林 克治	北山病院 澤田 親男	北山病院 澤田 親男
活動紹介	石郷岡病院 鈴木 貴子	八事病院 宮浦 淳一	箔山堂加賀幸町薬局 今村 信雄	北野病院 宮本 直治	北野病院 宮本 直治
	田村病院 藤本 恒夫				
参加人数	28	54	53	71	54

ブロック	中 国・四 国		九 州		
開 催 地	広島	高松	福岡	鹿児島	沖縄
開 催 日	12月14日	2月15日	2月1日	11月30日	3月8日
特別講演	草津病院 岩崎 康子	香川大学 中村 祐	牧病院 牧 聰	宮之城病院 新門 弘人	博愛病院 金城 博
症例検討	草津病院 岩崎 康子	香川大学 亀井 聖史	大分下郡病院 児島 克博	児玉病院 佐藤 大輔	宮里病院 古謝 淳
活動紹介	草津病院 栗原 正亮	三船病院 藤田 直子	乙金病院 福田 満代	ウエルフェア九州病院 水流 啓太	平安病院 高田 憲一
参加人数	39	56	98	25	38

講演会レポート(服薬指導ロールプレイ:近畿ブロック)

「初めまして、薬剤師の〇〇です。」という声が聞こえ、グループごとのロールプレイが会場内8カ所で同時に始まった。“緊張した様子の薬剤師”と“うつむいたままの患者役”、よくある病室の光景だ。グループ内の参加者が耳をそばだてる。面談後「初対面の患者に何をどのように話すのか?」、「よりよい面談とは?」という見えない回答を探す熱い討論が行われた。グループ発表では、「あまりに熱心に話されたので私の話を入れる雰囲気がなかったのが残念」という患者役の告白もあった。

この“服薬指導ロールプレイ”は「自分の見落としていたもの」に気づかされることもあり良い企画であると感じました。今後もまたどこかのブロックで企画されるかもしれませんよ。

最後に私事ですが、一年前の胃の手術後、思うように体力が戻らず、3月で幹事を引退することとなりました。PCP研究会の立ち上げから4年間、本研究会は私の大切な思い出となりました。皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。(宮本直治)



新幹事紹介

【近畿ブロック】

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立精神医療センター 宮原佳希(大阪府)

この度、近畿ブロックの幹事をさせていただくことになりました大阪府立精神医療センターの宮原佳希です。岡山の大学を卒業後、最初の職場が広島の精神科病院でした。それまで臨床経験がほとんどなかったので、そこで学び、経験したことは薬剤師としての私の礎となっています。その後調剤薬局を経て、10年ぶりに戻った大阪での最初の配属先も精神科病院となり、なんだか精神科に縁を感じています。さて、近畿ブロックの幹事は宮本先生の後任ということでかなりの重圧を感じていますが、PCP研究会が精神科に関わる多くの先生方にとって大事な交流の場になるように、吉本先生と一緒に私も精一杯努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



PCP研究会からも、専門試験合格者が誕生しました！

①精神科薬物療法認定薬剤師講習会講演要旨集を核として必要に応じて②～⑥の書籍、文献を参考しました。②精神科薬剤師業務標準マニュアル(日病薬精神科特別委員会、南山堂)、③精神疾患の薬物療法ガイド(稻田他、星和書店)、④ICD-10、DSM-IV、⑤精神科の薬と患者ケアQ&A(深堀他、じほう)、⑥臨床精神薬理や精神科治療学などの雑誌)。これから発売される見込みの新薬については、主に⑥で情報を得ました。法・制度については、医事課やりハビリ部門(精神保健福祉士)といった院内関連部署に相談し、キーワードをざっくり把握しておきました。現場で要求される知識が何かを意識して学習すれば勉強時間は短縮できるでしょう。(梅田賢太:中四国ブロック)

私は、これから精神科薬剤師には、1)より適切な情報を必要な時に収集できること、2)情報をより効率的に利用することができること、3)自己満足の仕事ではなく、標準的な仕事ができること、が望まれていると考えています。今回の精神科薬物療法認定薬剤師・専門薬剤師の認定試験では情報を収集して活用していく能力が問われ、学会での発表や論文発表では自分たちの仕事を外部に曝して(情報提供すると同時に)考え方や業務内容を方向修正してもらえる大事な手段を学ぶことができたのではないかと思っています。

多くの精神科薬剤師の先生方から“患者さんと接することで、もっともっと状態を良くしてあげたくなる”というご意見を伺います。そのモチベーションが情報の迅速な収集と効率のよい使い方、そしてスタッフとの関係作りなどにつながっていくと、と感じる今日このごろです。(三輪高市:九州ブロック)

2009年度 精神科薬物療法認定薬剤師講習会一覧

講習会／学会名	日 時	会 場
じほうヴィゴラス第3回精神科専門薬剤師セミナー	2009年 4月29日(水・祝)	TFT HALL 500 (東京ファッションタウンビル)
第105回日本精神神経学会学術総会	2009年 5月22(金)～24(日)	神戸国際会議場・神戸商工会議所 他
日本病院薬剤師会精神科薬物療法認定薬剤師講習会	2009年 6月13(土)、14日(日)	ホテルコスモスクエア 国際交流センター(大阪)
日本病院薬剤師会精神科薬物療法認定薬剤師講習会	2009年 7月19(日)、20日(月・祝)	虎ノ門パストラル(東京)
日本病院薬剤師会関東ブロック第39回学術大会	2009年 8月29(土)、30日(日)	長野県県民文化会館・ビッグハット
第52回日本病院・地域精神医学会総会	2009年 9月18(金)、19日(土)	和歌山市民会館
第19回日本医療薬学会年会	2009年10月24(土)、25日(日)	長崎ブリックホール 他
第19回日本臨床精神神経薬理学会 第39回日本神経精神薬理学会合同年会	2009年11月13(金)～15日(日)	国立京都国際会館

2009年度 上半期ブロック講演会開催のご案内

ブロック	場 所	開 催 日	会 場
北海道	札幌	6月21日(日)	北海道医療大学 札幌サテライトキャンパス
東 北	盛岡	6月14日(日)	岩手教育会館
	仙 台	6月28日(日)	仙台市戦災復興記念館
関東甲信越	東 京	9月13日(日)	秋葉原UDX
	大 宮	9月27日(日)	ソニックシティ 601会議室(予定)
	千 葉	6月28日(日)	大塚製薬千葉支店
東 海	名古屋	7月 5日(日)	名古屋ルーセントタワー
北 陸	金 沢	8月 2日(日)	石川県地場産業振興センター 本館2階 第1研修室
近 畿	大 阪	7月26日(日)	梅田スカイビル
	京 都	8月 2日(日)	京都リサーチパーク
中四国	岡 山	7月 5日(日)	ホテルサンルート岡山
	高 松 高 知	7月26日(日)	高新文化ホール
九 州	福 岡	7月 5日(日)	福岡国際会議場
	鹿児島	8月 2日(日)	ブルーウェーブイン鹿児島
	沖 縄	7月12日(日)	沖縄県薬剤師会館



■ 2009年度会費(2009年4月～2010年3月分)納入のお願い

ブロック講演会場での納入は、受付時の混雑を避けるためにもできる限り避けて頂き、Newsletterに同封の振り込み用紙をご利用頂きますようお願いいたします。

【郵便局】口座名：精神科臨床薬学研究会
口座番号：00170-2-578959

※通信欄に、必ず施設名、会員名と会員番号を記入してください
(会員番号は、Newsletterの封筒の宛名シールに記載されています。)

■ 講演DVD「高齢者の精神疾患と薬物療法」貸出について

2008年下期講演会を欠席された皆様にDVDを貸出いたします。
希望される方は事務局までご連絡ください。バックナンバーの貸出も受け付けております。

【事務局連絡先】

E-mail: contact@pcp-rg.org
(メールには必ず、1.施設名、2.氏名を記載して下さい。)
URL: www.pcp-rg.org Fax: 03-6717-1484

【編集後記】

今年度の処方調査の結果を見て、自分の勤務する病院の処方量の多さに昨年同様「なんとかせねば!」という気持ちになっています。さっそく院内の研究発表会にて当院の処方調査の結果報告と問題提起をしました。すぐに変化は訪れないでしょうが、医師のみならず他職種のスタッフも巻き込んで、出来ることから少しづつ進めていきたいと思います。(Y.M)



平成 21 年 4 月

精神科臨床薬学研究会
会員各位

精神科臨床薬学研究会
広報委員会

PCP 研究会 Newsletter No.6 の訂正とお詫び

陽春の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、PCP 研究会 Newsletter No.6 に下記の誤りがございました。深くお詫びいたしますとともに、訂正させていただきますのでご了承いただければ幸いです。

記

『2009 年度 精神科薬物療法認定薬剤師講習会一覧』(3 ページ下)について、表の上から 2 番目「第 105 回日本精神神経学会学術総会」が認定学会として記載されておりますが、実際には精神科薬物療法認定薬剤師講習会ではございませんので、お詫びして訂正させていただきます。

敬具